

記入例

- 申請書は機械で読み取ります。折ったり、まるめたり、汚したりすると書き直していただくこともありますので注意してください。
- 黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないよう記入してください。(消えるボールペンは使用不可)
- 修正液や修正テープは使用しないでください。黒又は青の二重線(=)で訂正してください。
- 申請者本人が必ず記入する箇所を申請人以外の方が記入した場合や記入もれの場合は受付できません。
- 記入例は5年用ですが、10年用も同様です。

一般旅券発給申請書 (5年用)

新規・切替 (20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)	5年用						
受理年月日	受理番号						
窓口記入欄	記入しないでください						
有効期間	発行年月日	交付年月日	旅券番号				
写真貼付欄	氏名	姓	名				
所持人自署欄	性	別	年齢	生	年	月	日
現住所	電話	携帯	メールアドレス				
日本国内の緊急連絡先	住所	氏名	電話				

所持人自署の記入について
●「所持人自署」は訂正できません。
●この署名は、そのままパスポートに転写されます。
●漢字が書けない場合は、ひらがなでも結構です。
●乳幼児で本人が自署できない場合は、父又は母が代理署名してください。

【注意】
次のものは受付できません
●枠からはみ出しているもの
●二度書きしているもの
●インクが薄いもの
●ニジミやカスレがあるもの
●文字が太すぎるもの

〈所持人自署欄の記入例〉
○漢字署名
海外渡
○ローマ字署名
Kaigai Wataru
○漢字が書けない方はひらがなでもかまいません。(例 小學生)
かがいわたる
○代理署名の記入例
○海外一夫(父)が代筆の場合
海外渡
by K. KAIGAI (Father)
○海外花子(母)が代筆の場合
海外渡
海外花子(母)代筆
※by. 代筆は必ず記入してください。

よく読んで枠内に✓印をつけてください。「はい」に該当する場合は、窓口に申し出てください。

旅券(パスポート)に使用されている略語

性別	生年月日、発行年月日、有効期間満了日の表示			
M: MALE (男性)	JAN: JANUARY (1月)	JUL: JULY (7月)		
F: FEMALE (女性)	FEB: FEBRUARY (2月)	AUG: AUGUST (8月)		
	MAR: MARCH (3月)	SEP: SEPTEMBER (9月)		
	APR: APRIL (4月)	OCT: OCTOBER (10月)		
	MAY: MAY (5月)	NOV: NOVEMBER (11月)		
	JUN: JUNE (6月)	DEC: DECEMBER (12月)		

未定の方は、横線(一)を引いてください。
該当する方は✓を記入してください。

出発予定日	令和〇年〇月〇日	※主要渡航先での滞在期間	<input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月以上
渡航目的(具体的) ②の場合は、一重発給が必	該当者以外記入しないでください	① 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② 旅券の二重発給を受けようとする場合	
今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)	国名	コード	
旅券面の氏名表記(申請書裏面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字で記入してください)	(姓)	(名)	
旅券面の氏名表記(申請書裏面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字で記入してください)	(姓)	(名)	
外務大臣 殿 給 領 事 殿	令和2年12月28日	旅券番号	
本人確認欄	健康保険証	国民健康保険証	後期高齢者医療被保険者証
官公庁記録欄	旅券発行履歴	旅券申請履歴	旅券申請履歴

カタカナで記入してください。濁点は同一マス目内に記入してください。

戸籍どおり楷書で正確に記入してください。

へボン式ローマ字活字で記入してください。

申請者本人が必ず記入してください。

戸籍どおり楷書で記入してください。(番地は簡略表記でも可)

過去に旅券の発給を受けた方は、記入してください。

渡航の際、同行しない方を記入してください。

申請者が未成年、成年後見人の場合は、法定代理人(親権者又は後見人)の署名が必要です。

申請書類等提出委任申出書 (法定代理人が申請者に対して申請書類等を提出する場合には、本様式の提出は不要です)				
私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出したいと申し出ます。	引受人氏名	海外一夫	申請者との関係	父
令和2年12月28日	引受人住所	宇都宮市堀田1-1-20		
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請書の所持人自署は本人自署のもの(又は適正な記名)であること及び写真等は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間に、旅券の不正取得に係ったことはありません。	引受人の生年月日	明治・大正・昭和・平成・令和25年2月3日		
注意	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。			
	2. この申請による旅券取得が日本国法外の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。			

代理提出の場合には、こちらにも記入が必要です。(委任状にあたるものです)

代理提出の場合、必ず申請者本人が記入してください。ただし、申請者が未成年又は成年後見人であり、法定代理人が書類を提出する場合は、記入不要です。

必ず引受人本人が記入してください。

氏名のローマ字表記について

ローマ字表記は、へボン式ローマ字が原則です。
〈へボン式ローマ字の一覧表〉 ※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。

あ	A	い	I	う	U	え	E	お	O	が	GA	ぎ	GI	ぐ	GU	げ	GE	ご	GO
か	KA	き	KI	く	KU	け	KE	こ	KO	ざ	ZA	じ	Ji	ず	ZU	ぜ	ZE	ぞ	ZO
さ	SA	し	SHI	す	SU	せ	SE	そ	SO	だ	DA	ぢ	Ji	づ	ZU	で	DE	ど	DO
た	TA	ち	CHI	つ	Tsu	て	TE	と	TO	ば	BA	び	BI	ぶ	BU	べ	BE	ぼ	BO
な	NA	に	NI	ぬ	NU	ね	NE	の	NO	ぱ	PA	び	PI	ぶ	PU	べ	PE	ぽ	PO
は	HA	ひ	HI	ふ	FU	へ	HE	ほ	HO										
ま	MA	み	MI	む	MU	め	ME	も	MO										
や	YA			ゆ	YU			よ	YO										
ら	RA	り	RI	る	RU	れ	RE	ろ	RO										
わ	WA	ゐ	I			ゑ	E	を	O	ん	N(M)								

きゃ	KYA	きゅ	KYU	きょ	KYO	ぎゃ	GYA	ぎゅ	GYU	ぎょ	GYO
しゃ	SHA	しゅ	SHU	しよ	SHO	じゃ	JA	じゅ	JU	じょ	JO
ちゃ	CHA	ちゅ	CHU	ちよ	CHO	びゃ	BYA	びゅ	BYU	びょ	BYO
にゃ	NYA	にゅ	NYU	にょ	NYO	ぴゃ	PYA	ぴゅ	PYU	ぴょ	PYO
ひゃ	HYA	ひゅ	HYU	ひょ	HYO						
みゃ	MYA	みゅ	MYU	みょ	MYO						
りゃ	RYA	りゅ	RYU	りょ	RYO						

シェ	SHIE	ジェ	JIE	チェ	CHIE				
ティ	TEI	ディ	DEI	デュ	DEYU				
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO		
ヴァ	BUA又はBA	ヴィ	BUI又はBI	ヴ	BU	ヴェ	BUE又はBE	ヴォ	BUO又はBO

次のものは誤りやすいので、ご注意ください。
発音: B・M・Pの前にNではなく、Mをおく。
(例) なんば NAMBA ほんま HOMMA さんべい SAMPEI
促音: 子音を重ねる。
(例) はっとり HATTORI きっかわ KIKKAWA
ただし、チ(CHI)、チャ(CHA)、チュ(CHU)、チョ(CHO)音に限り、その前にTを加える。
(例) ほっち HOTCHI はっちょう HATCHO
長音: 「O」や「U」は記入しない。
(例) おた OTA ようこ YOKO さとう SATO ゆうた YUTA ふにゆう FUNYU

※家族の姓の表記が異なることのないようご注意ください。
※旅券(パスポート)と航空券等の氏名表記が1字でも違う場合には航空機等への搭乗ができませんので、ご注意ください。
※一度登録した旅券の氏名表記は、変更できません。

- ① へボン式ローマ字以外の表記を希望される方、② 国際結婚等の理由により戸籍上と異なる姓又は名の併記を希望される方、③ 旧姓の併記を希望される方などは、事前に窓口にお問合せください。
- ① へボン式ローマ字以外の表記の例
譲治(ジョウジ)さんが外国式氏名の表記を希望する場合(旅券の名) GEORGE
- ② 別名併記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍が「福田」のままの場合(旅券の姓) FUKUDA(ANDERSON)
- ③ 旧姓併記の例
鈴木さんが佐藤さんと結婚し、戸籍が「佐藤」となった場合(旅券の姓) SATO(SUZUKI)

※上記のような申請の場合、申請書裏面の「旅券面の氏名表記」欄に希望する表記を記入します。②③の場合は、戸籍の姓又は名の後に括弧書きで表記します。ただし、ICチップのデータには入りません。また、②の場合は併記を希望する姓又は名及びその綴りが確認できる書類等(戸籍謄本、出生証明書、婚姻証明書等)、③の場合は旧姓が確認できる書類(戸籍謄本等)が必要です。